

カ 令和 7 年度予算の概要

令和 7 年度流山市下水道事業会計予算は、業務の予定量を排水区域内人口 207,000 人、年間有収水量 19,193,000 立方メートルとして予算編成を行った。

収益的収支については収入を 4,143,841 千円、支出を 4,137,868 千円で計上し、資本的収支については、収入を 2,504,044 千円、支出を 3,365,315 千円で計上した。

収益的支出の主なものは減価償却費 1,699,369 千円、流域下水道維持管理費 1,658,973 千円である。

また、資本的支出の主なものは、建設改良費 2,058,452 千円、つくばエクスプレス沿線整備事業費 367,829 千円、企業債償還金 929,034 千円である。

キ 下水道事業の経営方針

令和 5 年度末の普及率が対前年度比 0.4 ポイント上昇し 93.70 パーセントとなり、収益的収支全体では約 212,662 千円の黒字となったが、事業全体の資金は依然として非常に厳しい状況である。経営安定化のため、引き続き国庫補助金等の収入を確保することと、一般会計からの繰入金を基準内満額受け取ること、併せて経費節減を図ることが必要である。